



KKR、アジア・クレジット・ファンドを 11 億ドル(約 1,400 億円)でクローズ

【香港 2022 年 5 月 25 日】 – 世界有数の資産運用会社である KKR は本日、アジア太平洋地域におけるパフォーマンス・プライベート・クレジット投資に注力する KKR アジア・クレジット・オポチュニティー・ファンド(以下、「アジア・クレジット・ファンド」又は「当ファンド」)を 11 億ドル(約 1,400 億円)でクローズしましたので、お知らせいたします。

KKR アジア太平洋地域代表のミン・ルーは次のようにコメントしています。「当社のクレジット戦略はアジアにおける既存のエクイティ戦略と極めて補完性が高く、今回のアジア・クレジット・ファンドのクローズは、アジア太平洋地域においてさらに幅広いアセットクラスでの投資および資金ソリューションの提供を行ううえで重要なマイル・ストーンとなります。アジアでは長期的な成長が期待できるものの、急速な成長を実現しようとする企業にとっての資金調達の選択肢はまだ限られており、従来の金融機関よりも柔軟で差別化が可能なクレジット・ソリューションを提供できる KKR のようなオルタナティブ資産運用会社にとっては事業機会を模索する魅力的な市場であるとみています。」

アジア・クレジット・ファンドは、世界最大級のオルタナティブ・クレジット・マネジャーである KKR がその投資力と専門力を駆使して企業やスポンサーに対してカスタマイズされたプライベート・クレジット・ソリューションを提供するプラットフォームです。当社のアジア・クレジット・チームはローカルおよびグローバルのリソースを結集して規律をもって投資機会を探り、資金を保全しながら価値創造が実現できるようなカスタムメイドのファイナンスを提供します。当ファンドでは、パフォーマンス・プライベート・クレジットをターゲットとし、単独ローンシエのシニアローン、劣後ローン、資産担保ファイナンスという主に 3 つの分野で投資を手掛けます。

KKR アジア・クレジット統括のブライアン・ディラードは以下のようにコメントしています。「アジアではクレジット資金の約 8 割が銀行資金となっており、欧米のケースを大きく上回っています。今後高い成長が期待でき、柔軟な資金ニーズが高まるアジア市場では、銀行借入れへの依存度が高いことで利用可能なファイナンスの不均衡が生じています。銀行以外の資金供給が限られている現状は、KKR のようなオルタナティブ・クレジット供給者にとっては十分な事業機会につながるとみており、当ファンドを通して今後長期にわたりアジアにおける様々な企業やスポンサーの資金ニーズに対応することができると期待しています。」

当ファンドは、クローリング時点現在、アジア太平洋地域においてパフォーマンス・クレジットにフォーカスした初の地域ファンドで最大規模であり、当該地域の第 1 号クレジット・ファンドとして最大級となりました。当ファンドには、公的年金及び企業年金、ソブリン・ウェルス・ファンド、商業銀行、保険会社、アセット・マネージャー、プライベート・バンクおよび富裕層個人など幅広い層の既存・新規の投資家の皆様に強い関心を持っていただきました。当ファンド投資家とともに KKR も 1 億ドル超のバランスシート投資および従業員コミットメントを通じて投資します。

KKR は 2019 年以降、アジア太平洋地域では 14 件のクレジット投資を実行しており、KKR の投資額は約 24 億ドル、案件総額としては 47 億ドルに相当します。具体的には、豪州、中国、インド、韓国、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、ベトナム市場において、環境サービス、不動産、教育、インフラ、ヘルスケア分野での企業やスポンサー向けに買収ファイナンスおよび独自組成した資金ソリューションの提供を行いました。

KKR がクレジット・プラットフォームをスタートさせたのは 2004 年、初のプライベート・クレジット投資を実行したのは 2005 年です。また過去 17 年にわたりあらゆるキャピタル・ストラクチャーや流動性スペクトラムに投資ができる世界で最大規模となるクレジット・プラットフォームを築いてきました。このようなクレジット・プラッ

トフォームとKKR 独自ソーシング、資本保全力、活発なポートフォリオ運用を組み合わせ、KKR は長期的なキャピタル・ゲインやリスク調整リターンを確保しています。KKR のクレジット運用総額は約 1,840 億ドルに上り(2022 年 3 月末現在)、このうち、1,020 億ドルがレバレッジド・クレジット、710 億ドルがプライベート・クレジット、100 億ドルがストラテジック・クレジットとなっています。当社は世界7か国 9 都市に約 170 人のクレジット投資プロフェッショナルを擁しており、うち 90 人がプライベート・クレジットの専任です。

KKR について

KKR は世界有数の資産運用会社であり、オルタナティブ・アセット、キャピタル・マーケット、そして保険ソリューションを提供しています。長期的かつ規律ある投資アプローチで、世界トップクラスの人材を投じてポートフォリオ企業やコミュニティの成長を支援し、魅力的な投資リターンを創出することを目指しています。KKR はプライベートエクイティ、クレジット、実物資産に投資する投資ファンドのスポンサーとなっており、また、ヘッジファンドを管理する戦略的パートナーを有しています。KKR の保険子会社はグローバル・アトランティック・ファイナンシャル・グループ(The Global Atlantic Financial Group) 管理下で退職金、生命保険、再保険商品を提供しています。KKR の投資に関する記述には KKR がスポンサーとなっているファンドおよび保険子会社による活動が含まれる場合があります。KKR (NY 証取:KKR) については www.kkr.com Twitter@KKR_Co.をご参照ください。

お問い合わせ

フィンズベリー・グラバー・ヘリング

(服部 minako.hattori@fgh.com 070 7484 7703、浅野 ayako.asano@fgh.com 070 7425 8483)